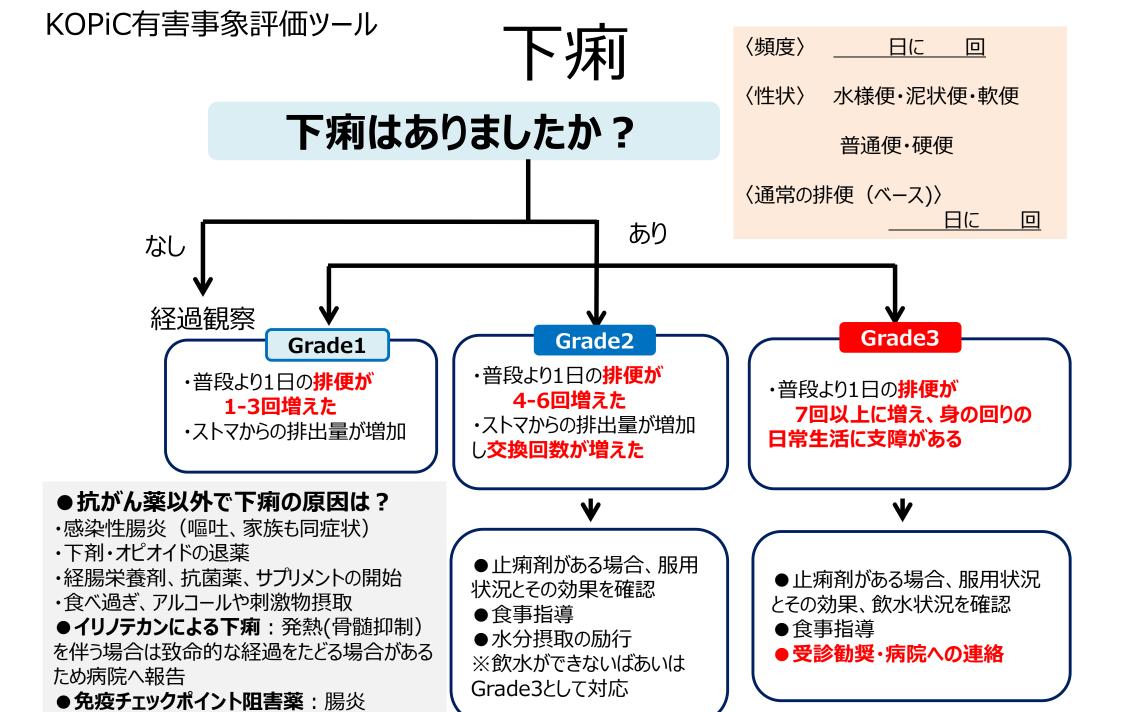
### CTCAEのGradeの定義と解釈

Grade	重症度の説明	対応
1	軽度の症状がある。 検査所見のみ。 <b>治療を要さない。</b>	経過観察
2	中等症 最小限/局所的/非侵襲的治療を要する 年齢相応の <b>身の回り以外の日常生活動作</b> の制限*	<b>介入が必要</b> 治療は継続または延期
3	重症または医学的に重大であるが、ただちに生命を脅かすものではない;入院または入院期間の延長を要する; <b>身の回りの日常生活動作</b> の制限**	病院への受診が必要 治療は延期または中止
4	生命を脅かす;緊急処置を要する	緊急受診が必要
5	副作用による死亡	

有害事象共通用語基準 v5.0 日本語訳JCOG版(CTCAE v5.0-JCOG)一部改変

<sup>\*</sup>身の回り以外の日常生活動作 (instrumental ADL) 衣食住、労働に直結する動作:食事の準備、日用品や衣類の買い物、電話の利用、金銭管理など

<sup>\*\*</sup>身の回りの日常生活動作 (self care ADL) 衣食住、労働に直結しない動作:入浴、食事の摂取、トイレの利用が可能で寝たきりではない状態。生活維持に必要な最低限の身の回りの動作を自ら行うことができる。



ICI使用中の下痢ではロペラミド使用により腸炎の症状をマスク(隠す)し適切な治療時期

を遅らせるため積極的に使用しない

## 倦怠感

### だるさや疲れた感覚はありましたか?

なし 経過観察 Grade1 ・休めばよくなる ・普段の生活に支障はない

- ●抗がん薬以外で倦怠感の原因は?
- •発熱•感染症
- ・がん悪液質
- •低血圧•低血糖
- ·食事摂取量低下
- ●免疫チェックポイント阻害薬使用中の確認
- •甲状腺機能低下症
- 検査値の確認:TSH↑,FT3↓,FT4↓
- ·副腎皮質機能低下·下垂体機能低下症

検査値の確認:コルチゾール↓

ACTH 副腎:正常~高値

下垂体:低值~正常

#### **Grade2**

あり

- 休んでもよくならない
- 横になることが多い
- ・身の回り以外の日常生活に支障がある(だるくて趣味や外出ができない・減った)

### **Grade3**

- ほとんど動くことができない
- ・身の回りの日常生活に支障 がある(だるくて食事が摂るの ができないなど)

- •食事•栄養指導
- ・水分摂取の励行
- ●免疫チェックポイント阻害薬使 用中で改善がみられない場合、
- 病院へ報告・受診勧奨検討

- ・病院へ報告・受診勧奨
- ·食事·栄養指導
- ・水分摂取の励行

※副腎皮質低下症の症状:全身倦怠感,脱力感,筋力低下,食欲不振,消化器症状(悪心,嘔吐,下痢,腹痛),意識障害,低血圧,低血糖 ※副腎クリーゼ:生命を脅かす状態。直ちによいコルチゾンの注射が必要。

郡山オンコロジーファーマシストクラブ 2025年2月

## 食欲不振

#### 食事量や食欲の低下はありましたか? あり なし 気持ち悪さはありましたか? あり 悪心の項目へ なし 経過観察 Grade3 Grade1 Grade2 ・水分摂取も困難なほど 食事摂取量が 食事摂取量が減った ・食事摂取量は 普段より減った ●普段の食事の ほとんどかわりない ●普段の食事の 割 ●体重減少 ●体重減少 日前と比べて 日前と比べて ●抗がん薬以外で悪心の原因は? Kg減 Kq減 ・便秘(制吐療法での便秘)・腸閉塞 业 业 ・電解質異常(高Ca,低いNa,低Mg血症) ・がん悪液質 ●食事·栄養指導 ●免疫チェックポイント阻害薬使用中の確認 ●水分摂取の励行 ●食事·栄養指導 •甲状腺機能低下症 ●免疫チェックポイント阻害 ●水分摂取の励行 検査値の確認:TSH↑,FT3↓,FT4↓ 薬使用中で改善がみられな ●受診勧奨・病院への連絡 •副腎皮質機能低下•下垂体機能低下症 い場合、病院へ報告・受診 検査値の確認:コルチゾール↓ 勧奨検討 ACTH 副腎:正常~高値 下垂体:低值~正常

郡山オンコロジーファーマシストクラブ 2025年2月

# 手足症候群

手足の皮膚にピリピリした感覚や腫れ・ 赤み等の症状はありましたか? 〈部位〉手 (指先・手のひら) 足 (指先・足底) その他:

〈性状〉 ヒリヒリ・腫れ。 赤み・亀裂 水疱・角質化・皮膚剥離

なし おり かペシタビンは疼痛あり (Grade2以上)で休薬 Grade1

- 痛みはない
- ・普段の生活に支障はない
- ・痛みを伴う
- ・身の回り<u>以外</u>の日常生活 に支障がある(本をめくる、 長距離歩行等)

- Grade3

- ・症状が強い
- ・身の回りの日常生活に支障があ
- る(歩行や家事など)

ナ マダボダギ

- ●保湿剤でのケア継続
- ●保湿剤でのケア継続
- ●ステロイドの処方があれば使 用法の指導
- ●保湿剤およびステロイド使 用状況の確認と指導
- ●すでに使用中のステロイド で効果不十分の場合はラン クアップの検討
- ●生活指導



- ●保湿剤およびステロイド使用状況の確認と指導、ステロイドランクアップの提案
- ●生活指導
- ●症状に応じて受診勧奨·病院 への連絡

- ・ステロイドの効果を評価のする前に適切に 使用できているかを確認
- ・生活指導:従事する作業(仕事・趣味)を 聴取し、その作業の中で予防や負荷軽減のた めにできることを患者さんと考える。

革靴→スニーカーへ、または中敷きを使用素手ではなく手袋を使用するなど

郡山オンコロジーファーマシストクラブ 2024年11月